

気っ風のいい情報を発信

# KITA ISHIKARI PUBLICATION

# 1

JANUARY

2022 No.273

謹賀新年

元旦



あけましておめでとうございます。  
【今年は寅年です】

 JA北いしかり | 広報誌  
<http://www.ja-kitaishikari.or.jp>

# 恭賀新年



会長理事

佐藤 彰

令和4年の新春を心よりお慶び申し上げます。旧年中は農協事業の推進にご支援ご協力いただき厚くお礼申し上げます。本年も組合員の営農・生活を守り発展させていくため、役員員一丸となって各事業に取り組んで参りますので、組合員の皆様のより一層のご支援を宜しくお願い申し上げます。

昨年を振り返りますと、少雨による早魃被害を受けたものがありましたが、台風などの大きな災害が発生することなく、全般的には農業者の努力が報われる豊穰の秋を迎えることができました。これも偏に、組合員の皆様の営農努力と基本技術励行の成果であり心から敬意と感謝を申

し上げます。

一方社会生活では、新型コロナウイルス感染症の勢いが衰えず、デルタ株やオミクロン株などの変異株の出現により予断を許さない状況にあります。現在のところ、2回のワクチン接種が効果を発揮していることにより感染者数は小康状態が続いておりますが、油断することなく感染予防を続けられますようお願い致します。

さて、今年の干支は壬寅ですが、陰陽五行説により「陽氣を孕み春の胎動を助ける」干支とされ、冬が厳しいほど春の芽吹きは生命力にあふれ華々しく生まれることを表しているそうです。昨年に続いて、ラニーニャ現象が気象庁から発表されており、今年も大雪になる心配があります。干支が表していますように、春の生命力あふれる芽吹きとなつて農作物が生育し、豊かな実りの秋となるよう願うものです。

結びに、本年が組合員の皆様にとりまして、穏やかで幸せな一年となりますようお祈り申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

# 謹賀新年

謹んで新年のご挨拶を申し上げます

会長理事 佐藤 彰

代表理事組合長 川村 義宏

専務理事 滝本 弘

常務理事 荒関 淳一

金融経済委員長 藤田 靖

金融経済委員長代行 小笠原英史

理事 清水 徳幸

理事 宮本 晃一

理事 寺山 広司

理事 河合 徳秋

理事 渡 政幸

理事 川原 久徳

理事 稲村 英樹

代理理事 上田 守

代表理事 山田 佳秀

常勤監事 大條 慎司



# 謹賀新年



代表理事組合長

川村 義宏



令和4年の新年を迎えるにあたり謹んでご挨拶申し上げます。

昨年を振り返れば残念なことにコロナの完全終息には至りませんでした。そのような中、夏にはオリンピックが開催され10月には衆議院の総選挙が行われました。天候は7月からの高温干ばつにより多くの作物が影響を受け、小麦の細粒化、青果物などの被害が発生しました。花卉においても売り上げ目標の未達となりました。米については、石狩管内は作況109となりましたが、概算金が一万円程度と残念な結果になりました。現在、コロナ蔓延の影響による国内農産物の消費減退を受け、米、牛乳、砂糖の白物三品の消費が滞り大きな問題となっております。結果、令和3年の農協販売計画においては未達となり組合員の皆様の努力が報われなかった残念な

一年となりました。

本年は米の自給改善など、農産物消費がコロナ前に一刻も早く回復することを関係機関と共に努力しますが早急の改善の見通しはついていません。また、12月に唐突に公表された水田活用直接支払交付金の制度運用変更については大きな衝撃を受けたところですが、現在、その詳細と影響について明らかにした部分については組合の皆様に周知を図り、各関係機関、農業団体と連携し改善を組織運動として取り組んでまいります。

当JAは第8次中期経営計画が終了し、第9次中期経営計画のスタート年となります。金融共済事業の状況悪化、経済部門については、農産物の余剰問題、価格の下落対応など多くの課題に取り組まなければなりません。昨年12月に行った懇談会の中で概略の説明は致しましたが、組織再編を伴う金融共済事業の人員配置、経済事業の生産、集荷、販売に対し、より一層の挑戦的事業推進を図って行く計画となっておりますので、組合員の皆様の一層のご理解ご協力と一層の農協事業に対する結果を心からお願ひ申し上げます。組合員の皆様におかれましては、一年のご健勝とご活躍をお祈りし実り多い年であることを重ねてお祈りし新年の挨拶とします。

監	坂牧 正則
参	事 阿村 重樹
内	部 監 査 室 長 奥村 勇二
企	画 管 理 部 長 川村 耕一
金	融 共 済 部 長 浜尾 和美
営	農 販 売 部 長 加来 剛
購	買 部 長 中山 千尋

他職員一同

北石狩農業協同組合青年部部长

佐藤 護

他部員一同

北石狩農業協同組合女性部部长

倉田八重子

他部員一同





## 新年を迎えて

北石狩農協青年部

部長 佐藤 護



新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては輝かしい新年を迎えられたことを心よりお慶び申し上げます。また、昨年は当青年部活動に対しまして組合員の皆様とご家族、JA役職員の方々にはご理解ご協力を頂きましたことを深く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、全国各地で地震が頻発し、台風や長雨などによる河川の氾濫など数多くの自然災害が見受けられました。当地区でも山間地域の雪解けが遅く足踏みを余儀なくされた中、強風による被害、6月以降は干ばつ傾向が続く様々な農産物へ影響をもたらした年でありました。

農政としては、米価の下落、農地制度の見直しなど目まぐるしく

情報が交錯する中、今後の動きによつては農業者に多大な影響を及ぼす可能性もあり、より一層注視しなくてはならない状況です。

我々青年部としましては、コロナ過により中止となった事業もございましたが、規模を縮小しつつも活動を継続し、部員同士の交流を深めることが出来ました。また、農業用廃プラスチック回収や令和4年度からの組織統合に向けた説明会も感染防止対策を行いながら実施するなど、コロナ禍でありつつも今我々が出来ることを皆様にご協力いただき事業を行えたことに感謝しております。

先行きの見えない不安を抱きつつも、我々青年部は変化する農業情勢や自然環境、さらにはスマート農業によるデジタル化など様々な課題に対して、自問自答し模索する中で担い手としての役割を再認識し、地域農業を守っていきたいと考えています。

本年も組合員またそのご家族の皆様、JA役職員の方々にはご指導ご協力のほどお願い申し上げますとともに、皆様のご健康を心よりご祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

## 新年を迎えて

北石狩農協女性部

部長 倉田 八重子



新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、輝かしい新年を迎えられたことと心からお慶び申し上げます。

日頃より女性部活動に対して、組合員の皆様・JA役職員の方たちのご理解とご協力をいただき深く感謝とお礼を申し上げます。

令和もあつという間に3年が過ぎましたが、女性部の取り組みもコロナ禍の影響もあり思うような活動が出来ていないのが現状であります。総代会もここ2年、皆様方から書面議決で承認していただいている次第です。一方、各ブロックでは、コロナ対策を行いな

がら徐々に活動を再開する動きもあります。

令和3年11月に、JA北海道女性リーダー研修会「北海道家の光大会」が北農ビルでリモート開催され一歩前進出来た様に思います。私たち女性部活動も、新しい形で取り組みを進めなければと考えさせられています。オミクロン株という変異種が国内にも入ってきておりますが、それに負けないように、日頃から体調管理に気を付けて部員同士の情報交換、地域との交流を深めて参りたいと思います。

本年も女性部活動にご支援ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。また、皆様にとりまして、新たな希望に満ちた年でありますように、心からお祈り申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。





## 令和4年の年頭にあたり

北海道農業協同組合中央会

代表理事会長

小野 寿俊幸



新年あけましておめでとうございます。

組合員並びに役職員の皆様には、コロナ禍にあってもその苦境にも負けず、日々営農に更に邁進されておられることと存じます。

また、地域農業の振興や地域社会の発展に向け、日頃より多大なご尽力をされていることに對しても、改めて敬意と感謝を申し上げる次第であります。

昨年の本道農業につきましては、春先は天候に恵まれ順調に

推移したものの、7月～8月にかけたの長期間の猛暑や少雨による干ばつ、また、9月に発生した雹や大雨により、一部の地域や作物によっては、生育が大変、心配されたものの、おおむね平年作を確保することができました。

しかしながら、一昨年から引き続き、新型コロナウイルスとの戦いが長期化し、今までの日常とは大きく変化した1年でありました。農業分野においても例外ではなく各種イベントの自粛、外食の需要減少等の影響により、各作物の消費に大きな影響が出ています。

今後は作物ごとの実態を踏まえた、国産・道産農畜産物の需要喚起・消費拡大を図るとともに、外国人技能実習生が入国にも影響があり、農作業の人材確保にも大きな課題となっておりますので、北海道、全国連とも連携し、JAグループ北海道と

してしっかりとその対応を図ってまいります。

昨年は第30回のJA北海道大会を開催し、「北海道550万人と共に創る『力強い農業』と『豊かな魅力ある地域社会』の達成」という将来ビジョンが決議されました。

コロナ禍やデジタル化への対応、SDGsへの貢献、信用・共済事業をはじめとしたJA経営を取り巻く事業環境への対応など、北海道農業、JAグループ北海道を取り巻く環境が急激に変化しており、このような環境に適応していくには、改めて、協同組合運動の原点である

「対話」を通じて、実践方策を設定し、実践と改善をくり返すことで、変化の波をJA運営に取り込んでいくことが必要であり、組合員・役職員が丸となってしっかりと取り組んでいくことが重要となります。結びになります。本年は壬

寅年です。十干の「壬」は陽気を下に宿するという意味を持っており、生命の誕生を宿す意味を表します。一方、十二支の「寅」にも壬と同様で、草花が伸びようとする状態を表しています。この謂われにあやかり、本年が豊穰の年となること、新型コロナウイルスの1日も早い終息と皆様のご健勝をご祈念申し上げます。





# 振り返って



当別花卉生産組合は2月8日からチューリップの出荷を開始しました。新型コロナウイルスの影響も懸念される中でのスタートとなりましたが、1本80円前後で取引されるなど例年並みの引き合いがありました。



3月上旬から中旬にかけ、各地区において融雪剤散布が開始されました。生産資材課の調査で3月1日時点の管内平均積雪は平年比165%となりましたが、高温傾向に助けられ順調な融雪となりました。



4月1日、JAの新採用職員入組式が行われ、今年は3名の職員が加わりました。川村組合長から辞令を受けた新入職員達は一人ずつ自己紹介と抱負を述べ、北石狩農協職員としての自覚と決意を表明しました。



4月16日、JA北いしかり大ホールにて第22回通常総代会が開催され、議案は原案通りに全て可決されました。また、同日行われた理事会、監事会、委員会において、今後3年間の新執行体制が決定しました。



4月下旬から5月上旬にかけ、「はなボック」道の駅店・上当別店の今期営業が開始されました。前年から続く外出自粛傾向により店内の混雑は少な目でしたが、土日を中心に新鮮な青果物をなどを求めるお客様で賑わいを見せました。



5月12日よりアスパラガスの共選がスタートしました。干ばつなど管理作業に苦労が多かったものの、今年度もメロン、南瓜、キャベツ、馬鈴薯などの共選を行い、JA北いしかり産の青果物が全国各地に向け出荷されました。



青年部各地区では、6月～12月まで地域の小学生を対象に食育活動として農業体験学習を行いました。今年もコロナ禍による制限がある中での実施でしたが、マスク越しに児童達が見せる笑顔と真剣な眼差しが印象的でした。



# 2021年を



7月3日、当別町農業総合支援センターは就農希望者を対象とした農業体験を開催しました。当日は夫婦2組が参加。花卉共選場や花卉生産者宅に訪問し、収穫や出荷に係る一連の流れを体験してもらいました。



7月15日、JA管内和牛生産組合らで構成される石狩和牛振興協議会は、当別町内の畜産共進会場にて和牛研修会を開催しました。令和4年に鹿児島県で開催される全国大会を前に、生産者の目合わせとモチベーションアップが図られました。



7月22日より、上当別麦ばら施設で小麦の受け入れが開始されました。収量面では登熟期間中の高温・少雨の影響が懸念されたものの、概ね平年作となりました。収穫作業は20日頃より開始され、好天が続いたこともあり一気に進捗しました。



9月10日、さっぽろライスターミナルで令和3年産米の出荷がスタートしました。全道的に7月から8月にかけて記録的な猛暑となったことから生育は早まり、出穂期は5日の早となりました。石狩管内の作況は109で、収量は553kg/10aと上々な出来秋を迎えました。



9月中旬から10月中旬にかけて、栗カボチャ「ブラックのジョー」のPRキャンペーンを行いました。種子を供給する株式会社サカタのタネとタッグを組み、株式会社AIR DOやTBSの「ひるおび」とコラボキャンペーンを展開。全国に向けてJA北いしかりの南瓜を発信しました。



11月16日、札幌市内で第30回JA北海道大会が開催されました。「JA運営のスパイラルアップ(好循環)」の実現に向け、次なる3年に向けて意思を終結しました。当JA役員もWEB配信などを通じて大会に参加しました。



12月1日から6日にかけて、地区別懇談会が開催されました。令和4年度事業から3か年に渡って取り組む第9次中期経営計画を前に、本計画の策定背景や概要について、役員より組合員に向けて説明が行われました。





# JA北いしかり トピックス



## 地区別懇談会行われる

12月1日～6日にかけて、JA本部・各支店・出張所において地区別懇談会が開催されました。令和4年度事業から3か年に渡って取り組む、第9次中期経営計画を前に、策定の背景や概要について役員より説明が行われました。

本計画は当JAを取り巻く情勢・環境変化を踏まえ、「持続可能な地域農業の振興」・「総合事業を支えるJA基盤の確立とJA収支の安定・確保」の2つを基本方針に設定。農業振興と販売力強化を目指すべく「出向く体制整備」の確立と、組織再編などが盛り込まれます。

計画の正式決定は第23回通常総代会にて決議される予定です。



本部での懇談会の様子

## 青年部子ども農業体験

11月25日、青年部当別ブロックは、当別小学校の4年生46名および5年生43名を対象に「豆腐作り」学習を行いました。

春からスタートした子ども農業体験学習も今回で終了。新型コロナウイルスの感染防止に考慮し、事前に部員達が収録・編集した豆腐作りの動画を教室で紹介した後、解説と大豆にまつわるクイズを行いました。

クイズは班ごとに競い合う形式で行われ、優勝した班にはJAオリジナルブランドの加工食品「レンジで簡単ラーメン」がプレゼントされました。児童は互いに相談しながら、真剣な表情で正解を導き出していました。



豆腐作りの動画を視聴する児童

## 「とつべつ農業経営塾」開催される

12月21日、当別町農業総合支援センターは新規就農者や農業経験が浅い親元就農者を対象に、JA本部会議室にて「とつべつ農業経営塾」を開講しました。

当日は9組12名の農業者が参加。石狩農業改良普及センター・石狩北部支所の普及員が講師となり、土壌改良の重要性や野菜・花卉を中心とした農作物栽培基礎を学びました。

この取り組みは、近年新規就農をした組合員から「栽培技術のみならず、農業に関わる税務・簿記など経営者としてのスキルを学ぶ機会を増やしてほしい」という声を受けて実施されました。

今後は下記日程で農業経営や農業経営や農業制度の講座を予定しています。



## とつべつ農業経営塾 ～開講スケジュール～

第1回 12月21日(火)  
栽培基礎(土壌改良・病害虫対策)  
※終了

第2回 1月18日(火)  
農業経営(農業簿記・青色申告基礎)

第3回 1月28日(金)  
経営管理(営農計画策定・経営分析)

第4回 2月15日(火)  
農業制度(生産工程管理・収入保険制度)

第5回 2月25日(火)  
農政研修(指導農業士とのディスカッション)

講師 JA北海道中央会・普及センター・NOSA・中小企業診断士他  
受講料 無料

日程は1月の若干の空席がいらっしゃいます。参加希望者は営農販売部営農企画課担当 三浦まで  
TEL 0133-23-2552



## 令和4年の年頭にあたり

石狩農業改良普及センター石狩北部支所

支所長 伊與田まや



新年あけましておめでとございます。

新春を皆様ご健勝で迎えられましたことを、心よりお慶び申し上げます。

また日頃より普及センターの業務に対し、特段の御理解と御協力を賜り心より御礼申し上げます。

さて令和三年の農業生産を振り返ると、「こんな天気は経験がない」という声が多く聞かれるほどの高温と干ばつに見舞われ、露地野菜については、生育や品質確保のためのかん水や防除、施設園芸については、出荷時期の前進や規格の変化への対応など御苦労が多い年だったと存じます。

一方で主要品目である水稲や小麦等は、品質等に心配はあったものの平年作以上の取量となりました。米価の低下や販売環境の変化など生産現場には厳しい面もありましたが、皆様の不断の努力とJAの販売力

により、経営への影響を最小限に止められたこと、改めて関係各位に敬意を表する次第です。

またこの経験が今後の足腰が強く柔軟な農業経営の維持に活かすことができるよう、普及センターでは、皆様と共に地域課題の解決に努めてまいります。特にJA北いしかり管内では、引き続き新たな担い手の受入体制や当別町4Hクラブを始めとする青年農業者の学習機会の充実、基幹作物増収プロジェクトによる農産物生産の高位平準化をすすめ、またこれらを支える農地の効率的な利用に向けたほ場の透・排水性改善技術やスマート農業技術・省力化技術の導入と定着等に取り組んでまいります。

令和四年は、農林水産省の「みどりの食料システム戦略」策定に伴い、各種取組の実践開始年となります。困難な課題も多いですが、この状況を好機と捉え、引き続き警戒が必要な新型コロナウイルスと共存する時代に、農政や天候に左右されない農業経営に寄与する取組を進めてまいります。

本年も農業者及び関係機関・団体の御支援・御協力をお願い申し上げます。今年も天候に恵まれ、豊稔の秋を皆様と迎えることを祈念し、年頭の御挨拶いたします。

### ご案内

## 令和4年1月31日(決算棚卸日)の 営業時間変更について

《購買部門》

組合員の皆様方には、日頃より購買事業に対し特段の御理解と御利用を頂き厚く、お礼申し上げます。

つきましては、令和4年1月31日の営業を下記の通りとする事と致しましたので、何卒、ご理解をお願い致します。

**令和4年1月31日(月) 午後休業(12時迄営業)**

**該当部署…生産資材部門・農機車輛部門**



# 現場から！

J A北いしかり生産資材  
主任技師 久郷 康之  
橋本 竜之

## 令和3年主要農作物の生育概要

### 水稲

耕起作業は順調に進み、播種作業は平年並みに行われた。出芽は良好で平年並みの苗質が確保された。一部立枯病の発生が見られた。移植作業は平年並みに行われたが、5月下旬の低温日照不足により黄化、葉先枯が散見された。しかし、6月上旬の高温多照により回復し、幼穂形成期はやや早まった。7月中旬～8月上旬は記録的な猛暑となり、冷害危険期・開花期は高温に経過し、稔実歩合も高まった。生育ステージも止葉期は早4日、出穂期は早6日と早まった。8月中旬一時低温となったが、その後平年並みの気温で経過し、成熟期は早8日となった。収量構成要素は、㎡当たり穂数は平年並みで一穂粒数が多く、㎡総粒数は多い傾向となった。稔実歩合が高く、千粒重もやや重く、収量は平年を上回った。品質面では胴割粒や白未熟粒等の発生がみられた。

水稲の生育期節 (ななつぼし)

(石狩北部普及センター、月/日)

区分	出芽期	活着期	分けつ始	幼穂形成期	止葉期	出穂始	出穂期	出穂揃	成熟期
本年	4/26	5/29	6/8	7/2	7/17	7/23	7/26	7/28	9/9
平年	4/27	5/28	6/7	7/4	7/21	7/28	8/1	8/3	9/17
平年差	早1日	遅1日	遅1日	早2日	早4日	早5日	早6日	早6日	早8日

### 秋まき小麦

積雪量は多かったが、3～4月の高温により融雪が促進され、起生期及び幼穂形成期は平年より2～3日早まった。5月下旬の低温により生育はやや緩慢となり、止葉期は遅2日となった。6月は高温少雨に経過したが、出穂・開花は遅3日となった。登熟期間の高温により成熟期は平年並みとなり、登熟期間(出穂期～成熟期)は平年(44日間)に比べて4日(40日間)短くなった。㎡当たり穂数は平年を上回ったが(平年比119%)、穂長は短い傾向(平年比95%)であった。病害虫の発生は、雪腐病がやや多くみられた。赤さび病は5月の高温少雨により、一部「きたほなみ」での発生が多かった。赤かび病は開花期以降の少雨条件により発生が少なかった。収量はほぼ平年並であったが、「きたほなみ」は細麦傾向で製品歩留まりが低下した。

秋まき小麦の生育期節 (きたほなみ)

(石狩北部普及センター、月/日)

区分	起生期	幼穂形成期	止葉期	出穂始	出穂期	出穂揃	乳熟期	成熟期
本年	4/8	4/30	5/27	6/5	6/7	6/8	6/25	7/17
平年	4/10	5/3	5/25	6/1	6/4	6/6	6/24	7/18
平年差	早2日	早3日	遅2日	遅4日	遅3日	遅2日	遅1日	早1日

### 春まき小麦

播種作業は順調に行われ、出芽期はやや早まった。5月中旬～6月上旬の高温により、止葉期・出穂期は平年並みとなった。㎡当たり穂数は平年に比べやや少ない傾向であった(平年比95%)。7月の高温多照により成熟期は早5日となった。収量は平年を上回り(平年比112%)、品質は平年並みとなった。

春まき小麦の生育期節 (春よ恋)

(石狩北部普及センター、月/日)

区分	出芽期	幼穂形成期	止葉期	出穂始	出穂期	出穂揃	乳熟期	成熟期
本年	4/25	5/25	6/9	6/16	6/20	6/24	7/7	7/28
平年	4/28	5/25	6/9	6/16	6/20	6/25	7/8	8/2
平年差	早3日	±0	±0	±0	±0	早1日	早1日	早5日

### 大豆

播種作業は平年並みに進み、出芽状況は良好であった。6月上旬～8月上旬までの高温少雨により、開花期は早5日、成熟期は早6日となり登熟は順調であった。着莢数は平年をやや上回り、収量は平年並みとなった。病害虫の発生は例年に比べて少ない傾向であったが、中粒品種では登熟期間の高温少雨により、裂皮・しわ粒の発生がやや多くみられた。

大豆の生育期節 (ユキシズカ)

(石狩北部普及センター、月/日)

区分	出芽始	出芽期	開花始	開花期	成熟期
本年	5/21	5/25	7/12	7/14	9/24
平年	5/22	5/27	7/17	7/19	9/30
平年差	早1日	遅2日	早5日	早5日	早6日

※生育ステージは、石狩農業改良普及センター石狩北部支所調査



# なんでも掲示板

■年齢を重ねると、一日一日があっという間に過ぎますね。若い頃は感じなかったけれど、この頃は時間が大切に感じられます。いつまでも美しい当別の田園風景を目に焼き付け、元気に過ごしたいと思っています。寅年は災いが消え、安心出来る一年になります様に。

(当別町 佐藤 久美さん)

■今年の夏は猛暑と雨不足で大変でしたね。農作業は一年一年違うことを実感。来年も…頑張らしましょう。

(ペンネーム 案山子さん)

■12月11日現在、雪の無い所ですが、シバレが厳しくカスミ越株が心配です。冬の間は近間の温泉通いで英気を養います。

(当別町 藤野 哲雄さん)

■もう12月中旬なのに、道路にも畑にも雪が無く、冷たくて強い風ばかり吹いている。雪が積もると少しは暖かく感じるのに。でも猛吹雪は嫌だ。家から出られなくなるから。道路は雪でふさがり、車が通れなくなる。春までに何回そんな日がくるのだろうか？まだ始まっていないのに心配の日々です。皆さん良い新年を迎えられます様に。

(当別町 阿部 準子さん)

■牛乳のニュースを見て、年末

はたくさん牛乳を飲むようにしたいと思いました。

(ペンネーム ひなたさん)

■我が家では農産物はすべて国産品を購入しています。何といても安心感や鮮度、品質が違います。そして何よりも気持ちを込めて作って下さるからです。これからも良いものを作り続けられるようにJAさんに期待します。

(宮城県 小野寺 修さん)

■ゆめびりかコンテスト2021をオンラインで視聴しました。おいしいお米を作ってくれる農家の方々に感謝です。

(ペンネーム ほんじゅさん)

■いつも楽しく拝読しています。

(ペンネーム たろやんさん)

■本日はものすごく寒いです(そちらはもっと冷えていると思いますが)。こういう日は温かい麺を食べたいですね。貴組合からの「麺セット」は凄く役立っています。

(神奈川県 藤井 淑江さん)

■12月も中旬になりました。今年は雪も少なく楽な年末ですね。信頼していた友がお逢いすることも無く天国に召され、とても寂しい年の瀬です。早くコロナが収束し、自由に会合や散歩することが出来るようにと願っ

ています。

(当別町 山田 穂波さん)

■降雪の少ない師走です。除雪が無いのは楽で有難いですが…。石狩平原スキー場のオープンが遅れるのは残念です。山には沢山の、平地にはほどほどの積雪を願います。

(新篠津村 鈴木 豊さん)

■雪の少ない12月で助かりません。昨年と比べると天と地の差ですが、1月から2月に反動が来そうで、ちょっと怖いですね。

(ペンネーム ミセス・ガラケーさん)

■今年の12月は雪が少なくて今は楽ですが、夏の雨不足で遅くなってから雨が続いた様に、雪も一気に振るのでと心配です。年を取ると車の運転も怖いです。

(石狩市 永澤 節子さん)

■新しい年は口元を見せて笑顔でコミュニケーションが出来る日常が戻ってくるように…。感染対策しながら願っています。

(ペンネーム ふとみのほくほくさん)

ここに寄せられたお便りの住所・氏名・年齢などの個人情報、この広報誌以外で使用することはありません。

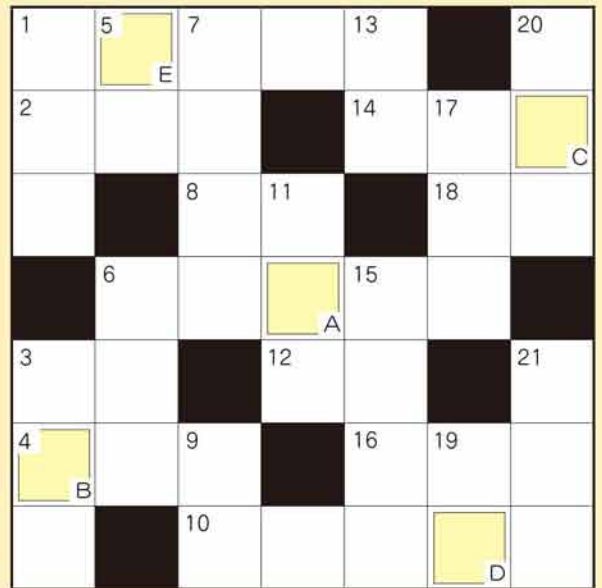


# クロスワードパズル

二重マスの文字を  
A～Eの順に並べてできる  
言葉はなんでしょうか？

## タテのカギ

- 1 ……最低気温が0度未満の日
- 3 ……武士の命ともいわれた刃物
- 5 ……応用に移る前にしっかりと
- 6 ……全身真っ黒な鳥
- 7 ……中央競馬を監督するのは—水産省
- 9 ……西を向いたときの右手の方向
- 11 ……べこりとへこんだ所
- 13 ……ホルスタイン、ジャージーといえば
- 15 ……趣味と—を兼ねた仕事
- 17 ……応接室に似合う長いす
- 19 ……けかが完全に—した
- 20 ……タイヤに穴が開いちゃった
- 21 ……大金持ちのこと アラブの大—



## ヨコのカギ

- 1 ……早春に顔を出すフキの花茎
- 2 ……車などで人や物を運ぶこと
- 3 ……ピスタチオを食べるときむきます
- 4 ……駅伝の選手がつかなくもの
- 6 ……東南アジアの国 首都はプノンペン
- 8 ……地球表面のおよそ3割を占めます
- 10 ……ピンポンともいうスポーツ
- 12 ……花を回ってチョウが吸うもの
- 14 ……子芋がたくさん付くことから、サトイモは—繁栄の縁起物です
- 16 ……旧国名の一つ こと佐渡が現在の新潟県です
- 18 ……鬼は外、—は内

12月号の答え当選者 **A B C D E**  
**フ ク ワ ラ イ**

今回9名の応募の中から、抽選の結果次の3名の方が当選しました。おめでとうございます。

- ・当別町 藤野 哲雄さん
- ・当別町 阿部 準子さん
- ・ペンネーム ほんじゅさん

郵便はがき  
〒061-0295  
63 JA 石狩郡当別町  
北いしかり 錦町53番地57  
総務企画課 行

- ①パズルのこたえ
- ②〒・住所・電話番号
- ③氏名
- ④年齢
- ⑤意見や要望、身近にあった出来事などの情報をお寄せ下さい。紹介させていただきます。

### 【応募方法】

- 氏名や住所を伏せたい場合は、その旨ご記入願います。
  - ファックス・Eメールによる応募も受付いたします。
- FAX : (0133)22-2615  
Eメールアドレス : kanri03@ja-kitaishikari.or.jp

### 【締切日】

令和4年1月25日(火)到着分まで

### 【賞品】

正解者の中から抽選で2名の方へ約2000円相当の当JA加工品の詰め合わせをさしあげます。



## 北海道地方の気温・降水量 2か月予報

### 月別の予想

1月

冬型の気圧配置の強さは平年よりやや弱く、低気圧の影響を受けやすい見込みです。日本海側とオホーツク海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多い見込みです。太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

平年の日数	晴れ	降水
札幌(日本海側)	11.3	18.3
網走(オホーツク海側)	14.8	13.3
釧路(太平洋側)	23.3	4.8



2月

冬型の気圧配置の強さは平年よりやや弱く、低気圧の影響を受けやすい見込みです。日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。オホーツク海側と太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多い見込みです。

平年の日数	晴れ	降水
札幌(日本海側)	11.9	16.0
網走(オホーツク海側)	16.8	9.1
釧路(太平洋側)	21.2	4.2



(晴れ日数:日照率が40%以上の日数 降水日数:日降水量が1mm以上の日数)



## 理事会報告

### 〈第13回理事会〉

12月16日午後2時より、本部第1会議室にて開催されました。

#### I. 監事監査報告（第3四半期定期監査）

#### II. 議事

- 議案第1号 令和4年度 内部監査計画策定について
- 議案第2号 令和4年度 経営定期点検実施計画について
- 議案第3号 農地保有合理化促進事業参加申込について
- 議案第4号 長期資金の貸付について
- 議案第5号 規程類の改定および制定について
- 議案第6号 組合員の出資口数の減少について
- 議案第7号 年末手当の支給について

#### III. 報告事項

- 報告事項（1） 各事業報告及び財務報告並びに仮決算報告  
（令和3年11月末）
- 報告事項（2） 組合員の加入・脱退について
- 報告事項（3） 固定資産取得報告について
- 報告事項（4） 内部監査報告について



## 組合員資格確認のお願い

当JA定款規程により、組合員加入申込時の提出書類記載事項に変更があった場合や、組合員資格に変動等があった場合は、その旨を届けていただくことになっています。

つきましては、組合員資格・氏名・住所・電話番号等の届出事項に変更・修正があった場合は、当JA総務企画課、または各支店・出張所へお申し出いただきますようお願い致します。

### 当組合員の組合員資格

#### ○正組合員資格○

- (1) 30アール以上の土地を耕作する農業を営む個人であって、その住所又はその経営に係る土地がこの組合の地区内にあるもの
- (2) 1年のうち120日以上農業に従事する個人であって、その住所又はその従事する農業に係る土地がこの組合の地区内にあるもの
- (3) 農業を営む法人（その常時使用する従業員の数300人を超え、かつ、その資本の額又は出資の総額が3億円を超える法人を除く。）であって、その事務所又はその経営に係る土地がこの組合の地区内にあるもの

#### ○准組合員資格○

- (1) この組合の地区内に住所を有する個人で、この組合の事業を利用することが適当と認められるもの
- (2) この組合から事業に係る物資の供給又は役務の提供を継続して受けているこの組合の地区内に勤務地を有する個人であって、引き続きこの組合の事業を利用することが適当であると認められるもの
- (3) この組合から事業に係る物資の供給又は役務の提供を継続して受けているこの組合の地区外に住所を有する個人であって、引き続きこの組合の事業を利用することが適当であると認められるもの

※当組合の地区は、札幌市、石狩郡当別町、石狩市厚田区及び浜益区の区域です。



当別町農業総合支援センターからのお知らせ

# 指導農家・第三者継承希望農家



## 募 集 中

～就農希望者と農家をつなぐ活動を行っています～

### 就農希望者の思い

- ・研修でお世話になる農家さんはどのような方ですか？
- ・研修中に住む家はどうやって探したら良いですか？
- ・初期投資は高額ですよ？
- ・就農する時の農地は見つけやすいですか？



### 農家の思い

- ・地域の農業を守りたい！
- ・長年培った技術を次世代につなげたい！
- ・第三者継承を考えているので相談したい
- ・もう使わない農機があるので誰かに活用してほしい

- ・支援センターでは就農相談の他に、就農希望者と農家をつなぐ活動も行っています。
- ・「新たな仲間づくり」や「自分の取り組みを次世代に継承」することで、当別町の農業を盛り上げませんか？
- ・「研修生の受け入れ」や「第三者継承」を考えている方は、ぜひ申し込みをお願いします。(申込書の提出後、個別に面談させていただきます。)



### 問い合わせ先

当別町農業総合支援センター(北いしかり内)

住所:石狩郡当別町錦町53 番地57

TEL:0133-23-2552/FAX:0133-22-0711

当別町農業総合支援センター 行





(FAX : 0133-22-0711)

## 指導農家・第三者継承希望農家申込書

氏 名 \_\_\_\_\_ 地 区 \_\_\_\_\_ 連 絡 先 \_\_\_\_\_

○指導農家にご協力いただける方はこちらにご記入ください

対応できる内容 (該当箇所に○)	農業体験(数日程度、就農希望者との交流や収穫体験で農業の魅力を伝える) 短期研修(2カ月程度、農作業等を実践する) 長期研修(2年程度、農作業を通じて就農に向けて必要な知識を伝える)	
指導できる内容 (該当箇所に○)	栽培指導・経営指導	対応可能人数( 人まで)
指導できる品目	花 卉(例:ユリ/ ) 野 菜(例:アスパラ/ ) その他(例:米、酪農など )	
指導場所の提供	農地 a ・ ハウス 棟	
そ の 他 (受入れの条件など)	(例:空き住宅を貸し出せる、夫婦での受入のみ可能など)	

○第三者継承について相談したい方はこちらにご記入ください。

第三者継承について (該当箇所に○)	すでに考えている ・ まずは流れや制度を知りたい
<u>すでにお考えの方にお聞きします</u>	
○いつ頃を予定していますか ⇒令和 _____ 年 _____ 月	
○主な希望内容を記入ください (例:住宅を含めて継承したい、農地と農機を継承したい、など)	



## ご契約の自動車が事故や故障に見舞われたときは

ご契約のJA(業務時間内)もしくは

## フリーダイヤル安心サービス

(24時間 365日対応)

JA共済事故受付センター

事故等の  
場合には

0120-258-931

ジコはクミアイ

レッカー移動や  
故障時の応急対応が  
必要な場合には

0120-063-931

JA共済サポートセンター

レッカーサービスはクミアイ

フリーダイヤル 携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

電話料金は無料です。公衆電話につきましては、電話をおかけになる時の10円は必要ですが、かけ終わると戻ります。

### 安心の5つのサービス

- レッカーサービス
- ロードサービス
- 夜間休日現場急行サービス
- 夜間休日初期対応サービス
- 休日契約者面談サービス

24時間・365日、事故受付とアドバイス、各種サービスが受けられます。

### もし 事故が起きたら・・・

なにより  
**119番**

まず、  
被害者の  
保護を。

応急手当、救急車の手配を行ってください。軽いケガや自覚症状のない場合でも、医師に診断をしてもらうようにしましょう。事故車をそのままにしておくと、交通渋滞や後続事故の原因となります。すぐに安全な場所へ避難しましょう。

かならず  
**110番**

警察に  
必ず  
事故通報を。

安全を確保したら、警察への届出と相手方の確認を行いましょ。共済金の請求をするときには、交通事故証明書や医師の診断書などが必要です。そのためにもすみやかな届出が大切です。

■警察には次の事項を連絡します。

- ①事故発生の日時と場所。
- ②負傷者の人数とその程度。
- ③壊したものとその程度
- ④事故に対して講じた措置。

わすれず  
**JAへ**

事故通知を  
JAへ。

警察への連絡後、JAへ詳しい通知、および相談をします。できるだけ現場での状況が的確にわかるよう相手方、目撃者からの確認とメモを忘れずに。

■JAへも次の要点をご連絡ください。

- ①事故状況・日時・場所。
- ②相手方の住所・氏名・連絡先・傷害の程度・病院名・車両番号。
- ③目撃者の住所・氏名。
- ④届出警察署と担当官。

### 「ドライバー確認カード」を携帯しましょう！

自動車共済証書の下に「ドライバー確認カード」がついています。

車検保険	共済 第1年度	170万円	全損割増高
	後継 第2年度		免責金額 10万円
人身傷害	共済金額	無制限	
人身傷害特約	共済金額	無制限	免責金額 0万円
人身傷害特約	共済金額	無制限	
乗客死傷補償	死亡共済金額	1,000万円	治療共済

(うら)

(おもて)

ドライバー確認カード	
北海道農業協同組合 本所	0123-45-6789
平日 9:30~17:00	
事故特約連絡先	0120-258-931 0120-063-931
共済契約者	共済 太郎 様
組合・支店	01 999 001 45678
有効期限	令和 2年 4月 1日 午後 1時5分まで
共済 事業	SHINKER-R1-111-7777777
共済 車種	マイアスワゴン

「ドライバー確認カード」には、事故が起こったときの連絡先や契約の情報が記載されています。

車検証とともに保存なさるか、あるいは、免許証とお持ちになってください。



# 事故にあった！ 故障して動かない！

こちらに  
お電話ください！

24時間 365日 事故受付とアドバイス

事故等の場合には  
JA 共済  
事故受付  
センター  
0120-258-931

レッカー移動や故障時の応急対応が必要な場合には  
JA 共済  
サポート  
センター  
0120-063-931



## レッカーサービス

現場から100km以内のけん引が**無料！**

事故または故障により自力走行不能となった場合に、レッカー車で現場へ急行し、最寄りの修理工場等までお車をけん引します。



## ロードサービス

30分程度で対応可能な応急対応が**無料！**

故障・トラブルにより自力走行不能となった場合に、対応業者が現場へ急行し、お車の応急対応を行います。



● 事前にJAまたはJA共済サポートセンター（JA共済事故受付センター）に要請された場合に本サービスの対象となります。（ご自身で手配された場合は本サービスの対象外となります）

※トラブルの状況や手配内容によっては、ご利用者さまに費用のご負担が発生する場合があります。

※ロードサービスについて、30分を超過した場合の超過時間に応じた作業にかかる費用、部品代・オイル代・ガソリン代等の実費は、サービスご利用者さまのご負担になります。

※JAF会員であるご利用者さまについては、ご利用者さまのご了承のもと、JA共済事故受付センターまたはJA共済サポートセンターからJAFを手配する場合があります。その場合、レッカーサービスのけん引距離については現場から115キロまでのけん引に要する費用をサービス対象範囲とします。ロードサービスの作業時間については30分程度で対応可能な応急対応に要する費用に加え、30分を超過した場合の超過時間に応じた作業にかかる費用について5,000円（税込）を限度にサービス対象範囲とします。

### 夜間休日 現場急行サービス

JAの営業時間外にJA共済事故受付センター（フリーダイヤル）へご連絡いただいた事故について、対応員が事故現場に急行し、事故状況の聞き取りなどを行います。



※本サービス受付時間は、平日：0時～8時、17時～24時、土日・祝日：終日です。

※事故現場からお電話いただき、ご利用者さまが現場急行をご希望された事故が対象となります。

※原則として、対応員の出勤拠点から事故現場まで30分程度で到着できることが条件となります。ただし高速道路上、離島、山間部など一部の場所は本サービスの対象外となります。

※JA共済より業務委託を受けたALSOKの対応員が急行します。

### 夜間休日 初期対応サービス

JAの営業時間外にJA共済事故受付センター（フリーダイヤル）へご連絡いただいた事故について、初期対応専任のスタッフがご利用者さまからの相談対応や相手方への迅速な対応（事故受付の連絡・修理工場への連絡・代車の手配等）を行います。

※本サービスの受付時間は、平日：17時～21時（対応は22時まで）、土日・祝日：9時～21時（対応は22時まで）です。

※対人賠償事故（人身傷害事故を含みます）、対物賠償事故、車両諸費用保障特約のついた車両単独事故が対象となります。

※ご契約内容が確認できない場合、既にご加入先のJAの損害調査サービス担当者が対応中である場合等、本サービスを実施できない場合があります。

### 休日 契約者面談サービス

JAの営業時間外にJA共済事故受付センター（フリーダイヤル）へご連絡いただいた事故について、休日面談専任のスタッフがご利用者さまを訪問し、事故に関するご質問・ご相談に親身にお応えします。

※本サービスの受付時間は、金曜・祝前日：17時～24時、土曜・終日、日曜・祝日：0時～17時です。

※対人賠償事故で、事故の相手方が入院または死亡された場合が対象となります。

※JA共済より、業務委託を受けた休日面談専任のスタッフが対応します。

■ 各種サービス共通の注意事項（サービスのご利用にあたっては所定の条件があります。）

※交通事情、気象状況等により、対応員の到着に時間がかかる場合またはサービスのご提供ができない場合があります。

※本資料は各種サービスに関するすべての内容を記載しているものではありません。サービスのご利用条件・提供範囲など、詳細については「重要事項説明書（契約概要・注意喚起情報）」および「ご契約のしおり・約款」等をご参照ください。

お問い合わせは

**JA北いしかり**

金融共済部 本店 0133-23-2563  
西当別支店 0133-26-2111  
厚田支店 0133-77-2311

**JA共済**

21019990042



# いしかりアグリフォーラム2021 最優秀賞受賞

令和3年11月25日、いしかりアグリフォーラム実行委員会と石狩振興局主催による「いしかりアグリフォーラム2021」が札幌市のかでる2.7で開催され、プロジェクト部門で当別町4Hクラブ『きたほなみの製品率向上を目指して』が最優秀賞を受賞しました。

今年のプロジェクトは施肥改善により、秋まき小麦「きたほなみ」の製品率向上を目指した取り組みが評価されました。

高温、少雨で地区全体でも製品率が低下した事例が多ありましたが、地域でも参考になる事例と思われます。



## ■プロジェクト内容

- 1 目的:「きたほなみ」の特性を活かした施肥体系により、受光態勢を改善させ製品率向上を図る。
- 2 実施主体:当別町4Hクラブ
- 3 耕種概要

土壌群	土性	前作	は種日	は種量 (kg/10a)	畦幅 (cm)	基肥銘柄	施肥量 (kg/10a)	成分量(kg/10a)		
							窒素	リン酸	カリ	
灰色 台地土	埴土	スイート コーン	10/9	8	18	ザックス 471号	40	5.6	6.8	4.4

## 4 施肥区分

窒素施肥量		(kg/10a)			
区分	内容	起生期	幼形期	止葉期	計
試験区	起生期省略	0	7	7	14
慣行区	慣行	6	4	4	14
無追肥区	無追肥	0	0	0	0

## 5 調査データ

表 草丈と茎数の推移

区分	草丈(cm)			茎数(本/㎡)			
	起生期	幼形期	止葉期	起生期	幼形期	止葉期	
						全茎数	上位茎数
試験区	7.4	12.0	41.9	1,406	1,378	1,039	772
慣行区	7.2	13.5	53.2	1,200	1,933	2,406	1,839
無追肥区	7.2	-	41.0	761	-	756	411



写真 茎数の混み具合

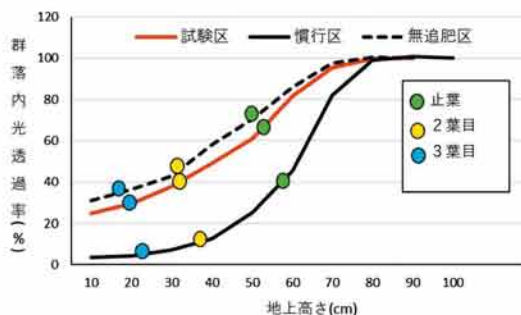


図1 群落内光透過率

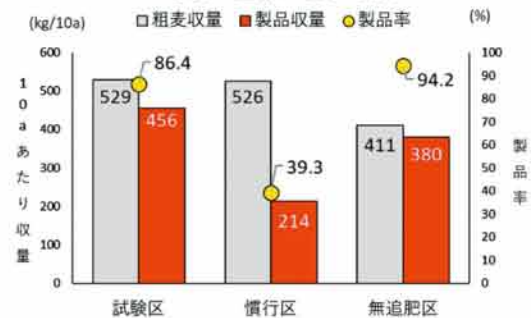


図2 収量と製品率

## 6 結果及び考察

融雪以降の生育が過繁茂の場合、起生期追肥を省略し以降の追肥を重点的に行うことで、受光態勢が改善され、1穂重が増え、製品率を向上させることができた。

詳しくは当別町4Hクラブや普及センターにお問い合わせください。

■ 報告 石狩農業改良普及センター 石狩北部支所 寺前普及指導員

